

琉球弧の民俗文化を読む！！

1999年度東恩納寛惇賞受賞 00/01 ISBN978-4-947667-63-2 C3021

沖縄民俗文化論 ―祭祀・信仰・御嶽

湯上元雄著 戦後の沖縄民俗学黎明期の旗手による珠玉の一巻全集。
第1章 久高島・イザイホー 第2章 年中祭祀 第3章 民間信仰
第4章 御嶽祭祀と伝承 第5章 エッセイ他
菊判、上製、函入 584頁 定価：本体15,000円＋税

HATERUMA 04/09 ISBN978-4-89805-104-9 C1039

波照間：南琉球の島嶼文化における社会＝宗教的諸相

コルネリウス・アウエハント著／中鉢良護訳／静子・アウエハント、比嘉政夫監修
レヴィ・ストロースと柳田國男を師とし、名著『饑餓』で知られるオランダ構造人類学の旗手アウエハントが1965年～1975年の調査をもとに、1985年に英語版で刊行した名著の完全邦訳版。波照間島の社会と宗教に内在する構造原理とは何かを長期的フィールドワークと言語分析をもとに追求した他の追隨を許さない本格的な島嶼民族誌。
A5 600頁 定価：本体12,000円＋税

自然観の人類学 00/09 ISBN978-4-947667-65-6 C3039

松井 健編 人間と自然との関わりを新しい視点から解析し、幾つもの自然のあり様を提起した新進気鋭の12名の論文集。
古代中国におけるブタ飼育の農耕内部化(西谷 大)
文化のなかに埋め込まれた自然(菅 豊)
エチオピア・コンソ社会の農耕と家畜(篠原 徹)／自然・神話・人間(窪田幸子)
自然を統べる神々(永ノ尾信悟)／ブッシュマンの民族動物学(菅原和孝)
群れを放つ(高倉浩樹)／山と水河と赤いカエル(子島 進)
西南アジア牧畜民のヒト・家畜関係(松井 健)
森林部族ンガンドウの伝統的な医療と動植物の利用(武田 淳)
身体という「自然」(河合香史)／建築儀礼にみる人間と自然の交渉(赤嶺政信)
琉球の離島環境史・序説(松井健) A5、上製 490頁 定価：本体9,500円＋税

02/12 ISBN978-4-947667-87-7 C3039

開発と環境の文化学 ―沖縄地域社会変動の諸契機

松井 健編 沖縄での開発と環境のせめぎあいの構図を、その歴史的背景と民衆の現実生活を人類学・社会学の視点から分析した若手研究者による論文集。
人間・環境系の沖縄的特質(松井 健)／振興開発と環境(藤原昌樹)
生成する commons(家中 茂)／竹富島と小浜島の比較環境史(松村正治)
第一牧志公設市場のゆくえ(小松かおり)／農地の変化と軍用地の影響(高山佳子)
泡瀬のアイデンティティと復興期成会(荒本晴香)
地域開発にともなう「物語」と「不安」のコミュニケーション(関 礼子)
離島苦の歴史的消長(佐治 靖) A5、上製 380頁 定価：本体8,500円＋税

がじゅまるブックス③ 12/06 ISBN978-4-89805-162-7 C0321

琉球王権の源流

谷川健一 「琉球国王の出自」をめぐって
折口信夫 琉球国王の出自
谷川健一編 108頁 定価：本体900円＋税

がじゅまるブックス⑬ ISBN978-4-89805-203-7 C1339

キジムナー考 ―木の精が家の神になる

赤嶺政信著 112頁 定価：本体1,000円＋税

がじゅまるブックス⑭ ISBN978-4-89805-215-0 C0339

八重山民話の世界観

石垣 繁著 118頁 定価：本体1,000円＋税

沖縄学術研究双書⑪ 18/05 ISBN978-4-89805-197-9 C0339

おきなわの民俗探訪 ―島と人と生活と

上江洲 均著 A5、238頁 定価：本体2,500円＋税

沖縄学術研究双書⑫ ISBN978-4-89805-208-2 C0339

八重山の御嶽 ―自然と文化

李 春子著 御嶽とその周辺の森の危機をどの様にして克服していくのかを問う、オールカラー図版の御嶽ガイド。 A5、272頁 定価：本体2,800円＋税

沖縄学術研究双書⑬ ISBN978-4-89805-212-9 C1325

近世琉球の風水と集落景観

陳 碧霞著 琉球集落の景観を風水から読み解く！
A5、244頁 定価：本体5,000円＋税

長見有方写真集 ISBN978-4-89805-211-2 C0072

御嶽巡歴

長見有方著・岡谷公二序文 沖縄本島から宮古・八重山の島々に至る106ヶ所の御嶽の森の聖空間を撮る！
20年余に渡る沖縄写真行脚の成果！！

モノクロ・ダブルトーン印刷
23×29、上製、112頁
定価(本体2,700円＋税)



琉球弧叢書⑤ 98/09 ISBN978-4-947667-52-6 C1339

文化学 of 脱＝構築 ―琉球弧からの視座

松井 健著 野口武徳・伊良波盛男・又吉崇喜・目取真俊・柳宗悦等を人類学の視点から分析し、文化学の理論的再構築を提起する。 238頁 定価：本体3,800円＋税

琉球弧叢書⑥ 98/12 ISBN978-4-947667-53-3 C1321

グスク・共同体・村 ―沖縄歴史考古学序説

安里 進著 稲福遺跡を突破口に首里城、宜野湾市内の遺跡や羽地の調査を通して、古琉球のグスクの実像を探る。 260頁 定価：本体4,500円＋税

琉球弧叢書⑧ 02/02 ISBN978-4-947667-79-3 C1339

沖縄文化の拡がりと言貌

渡邊欣雄著 沖縄東海岸の東村の民俗と祭祀の変遷を通して文化の変貌をうたえていこうとする試みである。 350頁 定価：本体5,800円＋税

琉球弧叢書⑩ 05/03 ISBN978-4-89805-106-1 C1021

風水・暦・陰陽師 ―中国文化の辺縁としての沖縄

三浦國雄著 中国の民衆文化としての風水や易占等が、いかにして沖縄の文化に取り入れられていったかを、鮮やかに描き出す。 250頁 定価：本体4,500円＋税

琉球弧叢書⑪ 05/11 ISBN978-4-89805-114-6 C1021

沖縄の民具と生活 ―沖縄民俗誌Ⅰ

伊波普猷賞受賞
上江洲 均著 生活と密接な関係を持つ民具を通して、沖縄の人々の歴史や文化や生活習慣などを多角的に論議した好著。 298頁 定価：本体4,800円＋税

琉球弧叢書⑬ 07/01 ISBN978-4-89805-123-8 C1321

近世八重山の民衆生活史 ―石西礁湖をめぐる海と島々のネットワーク

得能壽美著 八重山古文書の解読を通して、礁湖を舞台とした通耕を軸とする近世八重山の島人の生活を写す。 316頁 定価：本体4,800円＋税

琉球弧叢書⑭ 07/02 ISBN978-4-89805-124-5 C1339

久米島の民俗文化 ―沖縄民俗誌Ⅱ

伊波普猷賞受賞
上江洲 均著 久米島の嘉制あるいは島人の姓名、そして植物と島人との関わり等を浮かび上がらせた島嶼民俗学の成果。 244頁 定価：本体3,800円＋税

琉球弧叢書⑯ 08/02 ISBN978-4-89805-127-6 C1339

沖縄の祭りと年中行事 ―沖縄民俗誌Ⅲ

伊波普猷賞受賞
上江洲 均著 地域を映す鏡としての祭りや年中行事を分類・再構成し比較検討して、行事本来の意味や、分布状況などを解明。 248頁 定価：本体3,800円＋税

琉球弧叢書⑰ 08/06 ISBN978-4-89805-128-3 C1321

琉球仏教史の研究

知名定寛著 琉球の仏教の態様を綿密に分析し、500年前の琉球が仏教王国であったことを論証する。 460頁 定価：本体6,400円＋税

琉球弧叢書⑱ 10/04 ISBN978-4-89805-143-6 C1339

奄美沖縄の火葬と葬墓制 ―変容と持続

加藤正春著 近代以降に外部から持ち込まれた火葬という葬法が、旧来の伝統的葬法の中にとり入れられていく過程を明らかにする。 342頁 定価：本体5,600円＋税

琉球弧叢書⑳ 10/06 ISBN978-4-89805-144-3 C1339

沖縄の親族・信仰・祭祀 ―社会人類学の視座から

比嘉政夫著 綿密なフィールドワークをもとに全アジアの視点から沖縄の親族構造を明らかにした遺稿論文集。 302頁 定価：本体4,800円＋税

琉球弧叢書㉑ 11/08 ISBN978-4-89805-155-9 C1339

八重山 鳩間島民俗誌

日本地名研究所風土文化研究賞受賞
大城公男著 人口60人の小さな島に住む人々の生業、芸能、祭祀などを詳細に記録する。 438頁 定価：本体6,400円＋税

琉球弧叢書㉒ 12/07 ISBN978-4-89805-159-7 C1373

歌三絃往来 ―三絃音楽の伝播と上方芸能の形成

小島環希著 三絃が中国から琉球、そして大和へと、どの様に伝わっていったのかを開示し、三絃芸能史に大きな問いを発した畢生の書。 226頁 定価：本体3,800円＋税

琉球弧叢書㉓ 12/08 ISBN978-4-89805-160-3 C1314

沖縄社会とその宗教世界 ―外来宗教・スピリチュアリティ・地域振興

吉野剛一著 急速に都市化していく沖縄社会の中に外来の宗教がどの様な形で入りこみ、土着化してきたのかを詳細に分析する。 376頁 定価：本体6,000円＋税

琉球弧叢書㉔ 16/09 ISBN978-4-89805-182-5 C1339

サンゴ礁に生きる海人 ―琉球の海の生態民族学

秋道智彌著 サンゴ礁という特別な生態系の中で生きる人々の自然と生活との対話を豊富なデータをもとに描き出した海の民族学。 376頁 定価：本体6,400円＋税

琉球弧叢書㉕ ISBN978-4-89805-201-3 C1339

八重山・祭りの源流 ―シチとプール・キツガン

大城公男著 八重山の多彩な祭りの核をなすシチとプール・キツガンの相関関係と歴史的な流れを解明し、祭りの源流を明らかにする。 A5、350頁 定価：本体5,800円＋税

琉球弧叢書㉖ ISBN978-4-89805-204-4 C1339

八重山離島の葬儀

古谷野洋子著 波照間・与那国・竹富・西表等の過疎に泣く八重山の島々の葬儀の変容と課題を追う。 A5、364頁 定価：本体4,800円＋税

沖縄でのフィールド・ワーク

知の拠点！！

AM10:00～PM7:00
定休日：日曜・祝祭日

琉球弧文献／古書と出版の知の密林



有限会社 榕樹書林

〒901-2211 沖縄県宜野湾市宜野湾3-2-2
TEL (098) 893-4076 / FAX (098) 893-6708
E-mail : gajumaru@chive.ocn.ne.jp
http://gajumarubook.jp/

書店での御注文は「地方小経由で」とお申し出下さい。
直接注文大歓迎！！3,000円以上送料サービス。

